

## 第19回 三多摩学童保育フォーラム in むさしの

(三多摩学童保育研究集会)

もっともっと



### 子どもたちの豊かな放課後をつくろう!

第19回目を迎える三多摩学童保育研究集会「三多摩学童保育フォーラム」!

今とっても目がはなせない「放課後子どもプラン」で、学童保育はどうなる? どうする?

いじめなどの「子どもの問題」、「民営化にゆれる学童保育!」、「保育指針と運営基準づくり!」

「働きながらの子育てって!」「マップづくりから地域づくりへ!」「親と指導員さんの本音トーク!」など

◎な学童保育のためのノウハウが盛りだくさんです!

主催 / 三多摩学童保育連絡協議会 武蔵野市学童保育連絡協議会 後援 / 武蔵野市

●とき **2007年2月18日(日)**

●ところ **亜細亜大学** (〒180-8629 東京都武蔵野市境5-24-10 アクセス詳細はp.4ガイド参照)

●プログラム (詳細はp.2,3を参照)

9:00 9:30 12:00 13:00 16:00

①受付 全体会 昼 分科会

[講堂]

- 書籍販売
- 保育受付

[講堂]

- オープニングセレモニー
- 基調報告
- 全体講演

[各階教室]

- 第1~13分科会

●参加費 **1500円**

●お申込み要領&方法 (詳細はp.4)

●昼食 700円(お弁当&お茶)

●お願い 分科会会場の広さ割り当てのため事前申込みにご協力ください。

会場には駐車場がありません。電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。

保育室(4歳以上対象)を用意しています。おやつ代&保険料として200円程度を当日ご持参ください。

ご自分で持ち込んだものから生じたゴミはお持ち帰りください。

●お問い合わせ 三多摩連協事務局・古谷まで! TEL&FAX: 042-463-7069 E-メール: info@santama-gakuho.org

# 第19回 三多摩学童保育フォーラム プログラム

全体会 9:30～ 講堂

- オープニングセレモニー 武蔵野市学童保育連絡協議会
- 基調報告 三多摩学童保育連絡協議会

## ○全体講演 「笑い、ことば、つながり合う力」

講師 <sup>ます だしゅうじ</sup> 増田修治氏 (埼玉県朝霞市立朝霞第三小学校教諭)

昨年の4月から朝霞市立朝霞第三小学校に異動し、子どもたちと楽しい学級を作ろうと「ユーモア詩」に取り組んでいます。「ユーモア詩」とは、とにかくなんでもいいから笑える詩を書いて、それを読み合っていくものです。ユーモアの持つ「笑い」と「ことばの力」が、子どもたちの心を開き、つないでいきます。今回のフォーラム全体講演では、「笑って伸ばす子どもの力——ユーモア詩でつながる親・子・教師」についてお話を伺います。

分科会 13:00～ 各階教室

おもしろい★  
ためになる👉  
いやされる♥

### A ●学童保育の現在・過去・未来

#### 1 ここに出れば全てが分かる!?

～東京都の学童保育の歴史と現状・入門編

講師 岸野悦朗氏 (都連協事務局長)

今年度、「補助金廃止=交付金化」「ガイドライン」作成など、都の施策が大きく動きました。「地域の連絡協議会の会議にはだいたい出ているんだけど、今更聞きづらいなあ…」という方、東京都の動きを中心に、学童保育の歴史と現状を分かりやすく解説します。



#### 2 どうなる? どうする学童保育!

～「放課後子どもプラン」を考える

講師 真田 祐氏 (全国事務局次長)

昨年の5月に、突然創設が発表された「放課後子どもプラン」。「放課後子ども教室推進事業」と学童保育とを「一体的あるいは連携して実施」とされています。「川崎や品川のように学童保育はなくなるの?」と心配する声も…大切にしておくべきことと、今後の見通しを学びます。



#### 3 「官から民へ」の流れのなかで

～「指定管理者制度」、事業委託の動きと学童保育

助言 納見敏明氏 (三多摩連協副会長)

多摩地域では、学童保育に「指定管理者制度」をすでに導入した自治体、導入しようとする自治体が増えています。と同時に事業委託も進められ、「官から民へ」の流れがここにも押し寄せてきています。今、わたしたちの足元の流れをしっかりと確認し合います。



#### 4 学童保育の「支え」をつくる!

～「保育指針」と「運営基準」

助言 佐々木 亨氏  
(三多摩指導員会々長、八王子指導員)

「運営基準」を策定する動きが、埼玉県を皮切りに全国的に広がっていますが、一定の保育の水準を保障するため「保育指針」の策定を進めているところもあります。「保育指針」と「運営基準」の策定の動きを通して、学童保育充実の道を学び合います。



## B ●考えよう! 子育て、子育て、己育て

### 1 子どもを語ろう!

～不安や心配は多いけれど

助言 服部勇司氏(三多摩連協副会長)

親として不安を感じる事が、マスメディアからいっぱい流れてくる昨今。いじめの早期発見や対処など、子どもと子どもを取り巻く状況をどう見たらいいのか、どうしたらいいのか。みんなで知恵を出し合って考えます。



### 2 子育てを語ろう!

～がんばらないでね、お母さん!  
ガンバってね、お父さん!

講師 高橋ヨシエさん  
(三多摩連協副会長、元武蔵野指導員)

子育て情報が氾濫する中、どうしたらいいのか途方にくれているお母さん、お父さんも少なくないと思います。子育てには何が大切なのか、27年間学童保育の指導員として、自らも働き続けるお母さんであった講師の話を聞き、みんなで想いを出し合って元気になりませんか?



### 3 子どもを守ろう!

～「マップづくり」から「地域づくり」へ

助言 妹尾浩也氏(三多摩連協副会長)

多発する子どもが犠牲になる悲しい事件。ここでは、「変質者の手口の実例とその予防対策」ビデオを見ながら、私たち大人自身が問題を直視し、情報と戦略を学びます。今求められる「家庭の安全・安心ルール」と「地域づくり」。



## C ●よりよい学童保育! 充実のために

### 1 しょうがい児とともに

～学校で、地域で、学童保育で

講師 星 登志雄氏  
(旭出養護学校校長、三多摩連協副会長)

私立の養護学校として全国的にも有名な旭出養護学校。講師はずっと職員としてしょうがい児とともに歩んできました。その経験を学童保育にも活かし、父母会や連絡協議会の活動にも取り組んできました。学童保育としょうがい児のこと、いっぱい考え、学びます。



### 2 窓を開けたら地域が見える

～行事を通して、父母会と地域とのつながりを考える

助言 林 正弘氏(三多摩連協組長)

父母会行事や連協行事への取り組みの中で、「地域とのつながりを強めたり」、「地域の行事に参加することを父母会活動の一環としたり」という事例から、地域に根ざした学童保育と父母会活性化のヒントを学びます。



### 3 指導員の思いと働きかけ

～実践記録の検討を通して

助言 高橋 誠氏(文京区指導員)

学童保育は、子どもをただ預かっているところではありません。指導員は日々、子どもの気持ちや変化をどう受けとめ、どう理解し、どう働きかけるかに苦心しています。実践記録(文章となった指導員の思いと働きかけ)の検討を通して、よりよい保育を考えます。



### 4 ちょっと遠慮してませんか?

～ホントは親も指導員も伝え合いたい

助言 小野さとみさん(町田市指導員)

「こんなに学童って静かだっけ～」 「…なんでウチの子だけ…」 「そんなに言われても～っ」 「それは、家のしつけでしょ!」 etc…。親と指導員とが日常的に接することって、実際には少ないと思いませんか? でも、やっぱり子どものために伝え合いましょ! 語り合いましょ!



## D ●実技講座

### 1 子どもと一緒に楽しく遊ぼう! 手づくり工作教室

講師 大上尚之氏(デザイナー)

塾通い、テレビゲームなどの多い毎日。子どもたちには、ふれあい遊びや手づくり遊びを通して豊かに育ててほしい! 参加者もお子さんと一緒に楽しんで作って遊びます。親子でどうぞ!(持ち物は申込後連絡いたします)

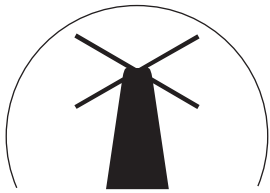


### 2 楽しく遊ぼう! 集団遊び

講師 菅原道彦氏(遊びの学校)

集団で遊んでいる時の子どもたちの真剣さには、独り遊びとは違った目の輝きがあります。学童保育の中で楽しめる集団遊びを、参加者がお子さんと実際に遊びながら学びます。運動できる服装、親子でぜひご参加下さい!





# Access Guide

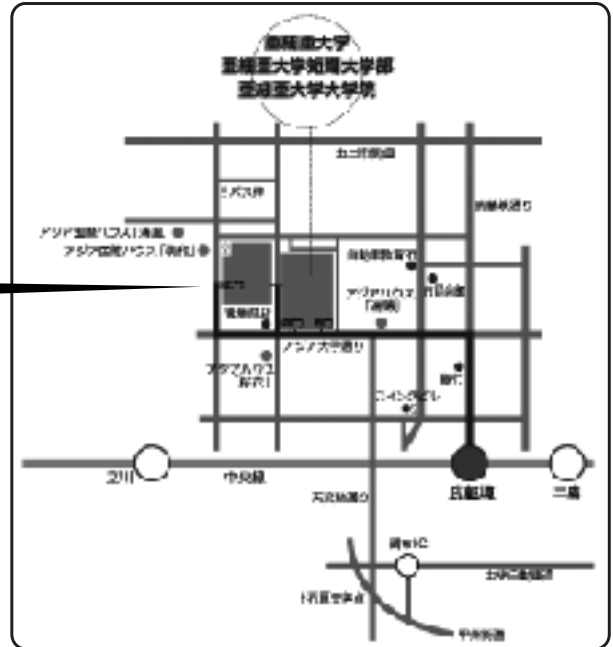
## 亜細亜大学

東京都武蔵野市境5-24-10

Tel 0422-36-3238 <http://www.asia-u.ac.jp/>

武蔵境駅からキャンパスまで

- 北口から徒歩12分
- 北口スイングビル前からムーバス「境西循環」または「境・東小金井線」で「境五丁目」下車、徒歩0分
- 北口から小田急バス「桜堤団地行(団地入口経由)」で「亜細亜大学北」下車、徒歩1分
- 西部新宿線「田無駅」北口から西武バス「武蔵境駅行」で「武蔵境(終点)」下車、徒歩12分



## ●申込み要領

### ●申込み方法

参加費と申込用紙および弁当代(必要な場合)を、以下のいずれかの方法で送ってください。

#### ■郵便振替の場合

以下の郵便振替口座に送金後、領収書と申し込み用紙をFAXで。

- ・郵便振替  
00170-4-408355 三多摩学童保育連絡協議会
- ・郵便振替領収書&申込用紙FAX先  
042-463-7069 古谷

#### ■現金書留の場合

参加費と弁当代を申込用紙とともに下記住所まで。

- ・現金書留送付先  
〒202-0014 西東京市富士町2-1-22 古谷健太

### ●申込み締切 2月11日(日)

当日受付あり。事前申し込みにより分科会会場の広さを割り当てます。満員になった場合、当日では参加できない場合がありますので、なるべく事前申し込みをお願いします。

## ●お願い

- 会場には駐車場がありません。どうしても自動車であらなければならない方は、事前にご連絡をお願いいたします。
- 保育室(4歳以上対象)を用意しています。おやつ代&保険料として200円程度を当日ご持参ください。申込用紙にお子様の年齢と、障がいのある場合はその旨をご記入ください。
- ご自分で持ち込んだものから生じたゴミはお持ち帰りください。
- 弁当と保育の申込は、締め切り(2月11日)必着厳守をお願いいたします。

### ●お問い合わせ

事務局・古谷まで!  
TEL&FAX : 042-463-7069  
E-メール : [info@santama-gakuho.org](mailto:info@santama-gakuho.org)

事前のお申込みはホームページ <http://www.santama-gakuho.org> からできます。

## ●第19回三多摩学童保育フォーラム 申込み用紙

■ご氏名		■ご自宅住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>								
■指導員歴	年	■電話	ご自宅							
■学童父母歴	年		学童保育所							
■研究集会参加回数	回	■希望分科会		A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3
■お弁当	個	計	円	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	
■保育(必要な場合)	歳	【備考】								